

第11回「看護職賠償責任保険制度」研修会

講師のご紹介

■齋藤 訓子氏 日本看護協会 副会長

立教大学法学部、兵庫県立看護大学院 修士課程終了 厚生労働省社会審議会臨時委員、同介護保険部会委員、その他数多くの専門委員を歴任。日本訪問看護財団評議員、全国訪問看護事業協会常務理事歴任し、現副会長。日本介護支援専門員協会理事を務める。

■北川 明人氏 東京海上日動メディカルサービス(株) 企画部 メディカルリスクマネジメント室長

大阪外国語大学英語学科・Jacksonville State University看護学部卒 米国・英国看護師・米国病院リスクマネジメント学会員・英国London Iryo Center・ニューヨーク州バスイスラエル総合病院在任中、医療リスクマネジメント・病院機能評価活動に従事、帰国後医療機関・介護施設のコンサルタント・研修講師として長年医療・介護分野のリスクマネジメントに携わる。

■山内 桂子氏 東京海上日動メディカルサービス(株) 企画部 メディカルリスクマネジメント主席研究員

九州大学教育学部教育心理学専攻卒業。九州大学大学院医療経営・管理学専攻修了(医療経営管理学修士)。国立小倉病院附属看護学校はじめ大学・短大等での非常勤講師(心理学)を経て、2004年より現職。医療事故防止に関する厚生労働科学研究に参加。医療の質・安全学会理事。著書に「医療安全とコミュニケーション」などがある。

プログラム概要

* 当日の進行状況により、内容が一部変更になる場合があります

時 間	内 容
9:30 ~ 12:10	○基調講演 安全管理の視点から訪問事業所・介護施設等における自律した看護師とは？ ○今なぜリスクマネジメントが求められるのか？自施設を振り返り安全組織を再構築する ○訪問看護・介護施設で発生する事故を振り返り、どのような対策が必要か？
12:10 ~ 13:10	昼 食
13:10 ~ 16:10	○医療・介護者間の確実に安全なコミュニケーションを学ぶ ～確実に伝えるSBAR手法を学ぶ～ ○ワークショップ 自施設におけるリスクマネジメントを振り返り、課題を検討するディスカッション・発表あり ○総括・質疑応答

研修会FAX申込書 (太枠内にご記入のうえ、ご送信ください)

■申込方法

氏名(フリガナ)、JNA会員番号、連絡先は必ずご記入ください
記載に不備があった場合、ご案内できないことがあります

1. FAXでお申込みの場合

右のFAX申込書に必要事項を記入し、下記番号までご送信ください

03-5778-5601

2. メールでお申込みの場合

- ①-⑧を明記し、ご送信ください
 ①件名「第11回研修会参加申込」
 ②氏名(フリガナ)
 ③郵便番号
 ④住所 ⑤連絡先(TEL)
 ⑥JNA会員番号(8桁)
 ⑦施設名
 ⑧職種(保健師・助産師・看護師・准看護師)

baiseki@nurse.or.jp

■申込受付締切

2017年10月31日(火) 先着順
定員となり次第締め切らせていただきます
1施設あたり上限2名とさせていただきます

■参加決定通知

参加決定通知は、参加証の発送をもって代えさせていただきます
参加証は当日受付にてご提示ください

第11回「看護職賠償責任保険制度」研修会(11月18日)参加申込

フリガナ

氏名

住所 〒

都道府県

市区町村

連絡先(TEL) () —

JNA会員番号(8桁)

※右づめでご記入ください

施設名

職種(○をお付けください) 保健師・助産師・看護師・准看護師

■お問合せ先

日本看護協会 管理部業務1課

TEL: 03-5778-8824 受付時間 平日10:00~17:00(土・日・祝日休業)

【個人情報の取扱】申込に際して入手した個人情報は、研修会の実施に関する作業のみを目的として使用いたします。個人情報は契約に基づく委託先を除いて、第三者には提供いたしません。

FAX 03-5778-5601